

各種表彰者

国税庁長官納税表彰

10月23日

田中 秀和 田中電機工業(株)

広島国税局長納税表彰

10月29日

小川 嘉彦 (株)いとや

広島東税務署長納税表彰

小川 洋右 (株)千歳屋商店
内田 弘之 (株)ナガト
市原 洋三 T&Tタウン
ファーマ(株)



広島東税務署長感謝状

中本 修二 ランドビル(株)
牛尾 匡映 (株)広島銀行
山根 勝正 広島市信用組合

広島市優良技能勤労者表彰

鎌田 泰士 (株)ホライズン・ホテルズ
古賀 寛規 小川精機(株)
中川 昇 田中電機工業(株)
中村 好裕 (株)網元工業
濱井 崇 八洲制御システム(株)
半明 博之 (株)リーガロイヤルホテル広島

中学生の税についての作文

〈広島東法人会 会長賞〉

広島市立国泰寺中学校

金近 美莉奈さん

中学生の税についての書写

〈広島東法人会 会長賞〉

広島市立牛田中学校

光本 花音さん

税を考える週間パレード

11月11日、広島東間税会の主催で、他の税務協力団体とともに会員12名が消費税の啓発活動の一環として、本通りをパレードしました。



第41回 法人会全国大会 高知大会

10月16日、高知市の高知県立県民文化ホールで「第41回法人会全国大会高知大会」が開催され、広島東法人会からは8名が参加しました。

大会を前にウエルカムイベントがあり、華やかな衣装と手に持った鳴子が特徴的な日本の代表的なお祭りの一つ、よさこい発祥の地・高知で生まれたよさこい。「カマキリと蝶」の前面と背面でがらりと違う衣装を交錯させ、「よいさ、ほいさ」のかけ声で、みんなを巻き込んで楽しみました。

その後、第一部の記念講演が(株)都築経営研究所代表取締役・元ローソン・ジャパン社長の都築富士男氏による「変化の時代の経営、危機をチャンスに」と題して、経営者やリーダーの役割は、時代の変化によって生まれてくる様々な課題を明確にし、その課題を解決する仕組みを作ると同時に、事業機会を発見し参入することなど、倒産寸前だったローソンの再建を踏まえ課題解決の事例について話を聞きました。

大会は広島一彦国税庁長官の臨席を賜り、大会会長や西森高知県副知事、桑名高知市長の歓迎挨拶で始まった式典は予定通り進行し、「金利のある世界」に回帰した経済環境を考慮し、金融市場の見据えた税・財政運営が欠かせないとして、将来世代にツケを回さない仕組み作りを！金融市場の動揺を招かない財政運用を！など多くの提言が成されました。最後に来年度の茨城大会のPRで締め括られました。

(広報委員 福田寿文)

臨時総会・理事会の開催



9月29日、広島商工会議所において臨時総会及び理事会が開催されました。

総会では、理事1名・監事1名の選任が審議され、承認可決されました。

引き続き開催された理事会では、3件の報告事項の説明が行われるとともに、4件の審議事項が承認可決されました。報告事項①今年度事業計画実施状況及び収支状況について、②今年度福利厚生制度の推進状況について、③代表理事・業務執行理事の職務の状況報告について、審議事項①今年度会員増強推進について、②今年度研修事業について、③今年度地域社会貢献活動について、④今年度事業計画の変更（公益事業に「財政健全化のための健康経営プロジェクト事業」の追加）について

なお、「財政健全化のための健康経営プロジェクト事業」については、広島県知事から11月26日付で公益事業に認定する通知を受けています。

理事・新任 金子 文英氏 (株)中国放送

退任 永尾 次郎氏 同右

監事・新任 田坂 浩也氏 広島市信用組合

退任 山根 勝正氏 同右

三者連絡協議会の開催

8月29日、ANAクラウンプラザホテル広島において、広島東税務署・中国税理士会広島東支部・取扱保険会社三社からご来賓をお招きし、三者連絡協議会が開催されました。

9月から12月を会員増強月間として積極的な会員増強活動に取り組み、協力三社との緊密な連携を図りながら新規会員の増加と福利厚生制度の加入増加を推進していくことが確認されました。

2025年度の新規加入目標を180社とし、支部会の開催や情報連携を通じ「役員一人一社以上の獲得」という全国的な目標達成に向けた取組等について、意識の徹底がなされました。



支部委員会の開催

10月23日
中山支部委員会



支部委員会は、10月から11月にかけて11支部で8回開催（うち2回は合同開催）されました。会員増強活動、支部の在り方、福利厚生制度導入企業の拡大について、活発な意見交換・情報連携が行われました。

月日	支部名	場所
10月20日	光・駅前支部	とく山
10月23日	中山支部	ひろしま八雲
10月27日	竹屋支部	久里川
10月28日	大州支部	広島大同生命ビル
11月12日	牛田支部	二葉
11月14日	戸坂支部	鉄板居酒屋大ちゃん
11月18日	東部支部	ホテルグランヴィア 広島サウスゲート
11月25日	新天地・流川・国泰寺支部	えびす坐

ひろしま銘菓 川通り餅

御菓子処 亀屋

青年の集い 山梨大会

11月20日・21日の2日間、山梨県甲府市にて「第39回法人会全国青年の集い山梨大会」が開催され、当青年部会からは小嶋部会長をはじめ総勢20名が参加しました。

大会では租税教育の実践事例が発表され、各単会が地域特性を踏まえて工夫を重ねている点に多くの学びがあり、子どもたちに「税の役割」を伝えるための具体的な視点や手法は今後の活動に大いに参考となりました。記念講演では、挑戦を続ける姿勢や地域との関わり方について実体験を交えた講話が行われ、青年経営者としての在り方を考える貴重な機会となりました。2日目の大懇親会では、山梨県出身でレミオロメンのボーカルとして知られる藤巻亮太氏がゲスト出演し、会場は大変な盛り上がり。さらに同日夜には「広島法人会合同懇親会」を開催し、県内の青年部会員約50名が一堂に会して交流を深め、県連としての結束を強める有意義な時間となりました。



次回が島根大会が開催予定です。今回のような大規模な懇親会など、実りある大会となるよう企画してまいります。多くの皆様のご参加をお待ちしております。

(青年部会異業種交流委員長

宮川誠士)

青年部会 8月例会



8月23日、エディオンピースウイング広島の河川敷にて8月例会が開催されました。酷暑を避け、あえて夕方からの開催としたことで、日中とは異なる穏やかな空気の中、参加者同士が自然体で向き合える時間となりました。参加者36名。



会場では、A5ランクの最上級のお肉を使用したBBQを囲みながら、会員同士の近況報告はもちろん、OBの皆様からこれまでの経験や歩みについて何う場面も多く見られ、世代を超えた交流が随所に生まれていました。肩書きを越えた率直な会話が交わされる様子は、本会の目的である「異業種交流」の意義を改めて感じさせるものとなりました。

夏の終わりに、このような親しみの感じられる交流の場を持てたことは、単なる親睦行事にとどまらず、今後の活動への良い刺激にもつながる一日であったと感じております。ご参加・ご協力いただいた皆様に、心より感謝申し上げます。

異業種交流委員会では、今後も形式にとらわれず、人と人が自然につながる機会を大切にしながら、継続的な交流の場づくりに取り組んでまいります。

(青年部会異業種交流委員長 宮川誠士)

青年部会 9月例会

9月11日、ルイードタバーンで開催された青年部会9月例会は、学びと楽しみに満ちた例会となりました。講師は、株式会社三十八花堂の代表取締役 保田厚子氏。

演題「強い企業をつくる健康経営、セルフケアがマジ大事」の通り、自身の胃腸をアンケート形式で健康状態をチェックすることから講演は始まりました。

朝が弱い、抑うつ感など日々の不調が、実は本人も気づかない現代型栄養失調などに起因するというお話に腑に落ちた会員の方も多かったのではないのでしょうか。



講演後の懇親会では、健康グッズを掛けたダーツ大会で大いに盛り上がり、心身の健康について深く考え、交流を深める貴重な機会となりました。



(青年部会組織委員 先小山早苗)

青年部会

■青年経営者勉強会

仙田信吾氏



10月9日、エディオンピースウイング広島にて青年経営者勉強会を開催しました。株式会社サンフレッチェ広島相談役の仙田信吾氏を講師に迎え、「AIが進む現代において最も大切なのはヒューマンコミュニケーションである」とのテーマでご講話いただきました。

仙田様からは、代表取締役として地域密着型クラブを経営する難しさや、コロナ禍での苦勞、そして戦後なぜ広島が発展を遂げたのかといった貴重なお話を伺いました。参加者一同、地域と人とのつながりの大切さを改めて感じる有意義な勉強会となりました。

(青年部会研修副委員長 松原佑希)

■12月例会



12月7日、青年部会12月例会を家族会形式で開催しました。今回は家族やパートナーの方々にもご参加いただき、プロジェクションマッピング演出が話題のカフェ「arui_morinaka」にて、森の中にピクニックに来た」というコンセプトのもと実施しました。例会の中では、青年部での活動を通じた学びや成長、仲間とのつながりなどの魅力を紹介しました。また、ニュースで取り上げられた租税教室の映像を上映し、一部を体験していただくなど身近な方への会の活動について知っていただく内容としました。

歓談の時間にはゲームで盛り上がり、サンタクロースの登場に子どもたちは大喜び。プレゼントを手にした笑顔が会場中に広がりました。年末の多忙な時期にもかかわらず皆様にお集まりいただき、交流が深まるあたたかい例会となりました。

(青年部会厚生委員 藤井由季)

■ゴルフコンペ交流会

今年の青年部会懇親ゴルフコンペ交流会が東広島カントリー南コースにて開催することができました。11月1日当日は天候にも恵まれ気持ちよくプレイができました。

年々と先輩方の人数も減り課題ではありますが、今年も交流を深めていきたいと思っております。今年に参加人数は26名でした。新規会員の方も参加いただき、このコンペがきっかけで法人会青年部会に入会という方もいらっしゃいました。感謝申し上げます。

さて、コンペの優勝者は先輩の岡さんでスコアは48・44の92でした。



ダブルペリアア方式なのでハンディキャップも上限なしで上手にはまったのではないのでしょうか。

偶然ではございますが毎年の優勝者は広報委員や過去広報委員だった方の方です。岡さんは過去広報委員長を務められました方です。

来年も参加人数やOG OBの方の参加という課題はありますが楽しく回れたらと思います。

(青年部会広報委員長 森脇一隆)

女性部会

女性部会 第二回定例会

今西寛文氏



10月2日、

女性部会第2回定例会（ガロイヤルホテル広島）が開催されました。2024年度に女性部会担当副会長に就任された（株）今西製作所代表取締役今西寛文氏を講師にお迎えし、「我社のモノづくり経営」と題してご講演いただきました。



100年企業としての歩みや、デジタル技術を活かしたモノづくりの革新、人づくりへの取り組みなど、これまでの改革と挑戦を熱く語ってくださいました。短い時間ではありましたが、今西副会長の誠実で温かいお人柄に触れ、質の高い会社づくりの大切さを改めて感じる有意義なひとときとなりました。

（女性部会副会長） 松本周子

女性部会 第三回定例会

12月11日、



二葉にて出席者18名で開催いたしました。

本会では（株）小畑百花園 小畑由紀美氏、たむろ木材カンパニー（株）田室名保美氏を講師にお迎えし、「ナチュラルアート 木と花」をテーマに、木材や花材を用いたクリスマスツリーづくりに取り組みました。素材の扱い方や構成の工夫について丁寧なご指導をいただき、参加者それぞれ個性ある作品を完成させることができました。制作を通して、自然素材の魅力や表現の広がりを学ぶ有意義な機会となりました。終了後は懇親会を行い、交流と意見交換を深め、親睦を一層強める場となりました。



（女性部会組織委員長）

山本純代

女性部会 税務研修会

松田善樹氏



1月26日、広島東税務署において「女性部会税務研修会」が開催されました。研修会では、

広島東税務署の松田法人課税第一部門統括官から「税務職員について」の講話がありました。国税の組織やご自身のこれまでの職場経験について、ユーモアあふれる語り口で「未来を支える税務職員」の採用募集まで話が及びました。研修会終了後、増原署長をはじめ、署の幹部を交えての座談会を行いました。女性部会の主要事業である「絵はがきコンクール」に関して、初となる租税作品合同表彰式の様子などを含め、終始和やかな雰囲気での懇談となりました。法人会の行う税知識の普及や啓発活動を通じて、納税意識の高揚に取り組みことの重要性を再認識した研修会となりました。



女性部会 講演会

池坊専宗氏



11月27日、ANAクラウンプラザホテル広島において女性部会主催の講演会を開催いたしました。

当日は、華道家・写真家の池坊専宗氏を講師にお迎えし、「花と世界を、まなざしがつなぐ。」と題してご講演をいただきました。柔らかなく気品あふれるお人柄から、世界中で池坊の花が愛されている理由が自然と伝わってきました。写真家として歩まれた背景や、花だけでなく葉や幹、蕾にこそ命の気配を感じる「葉道」のお話は、儂くもけなげに生きる花に静かに寄り添う美しさを教えてくださいました。実演でも終始穏やかな佇まいが印象的で、花と向き合う心があり方を深く感じる、心に残るひとときとなりました。



（女性部会広報委員長） 田室名保美

税に関する絵はがきコンクール

入賞作品をフジグラン広島に展示

応募総数1132名

19校の小学校に「税に関する絵はがき」を募集したところ、17校の6年生児童（1,132名）から応募がありました。美術講師による審査の結果、優秀賞10点、入選15点を選定し、さらに優賞及び広島市租税教育推進協議会会長賞を
 選考しました。

11月22日、他の租税作品（中学生の税についての作文・書写、税に関する高校生の作文及び税の標語）との初となる合同表彰式がフジグラン広島において盛大に開催されました。また、入賞作品は、11月11日から11月24日までの間、フジグラン広島に展示されました。

税に関する絵はがきコンクールは国税庁後援事業となっており、将来の日本を背負っていく子供たちに税に対して興味を持ってもらえるよう事業を充実させたいと思います。



2025年度 絵はがきコンクール 入賞者一覧

区分	小学校名	氏名
広島東税務署長賞	早稲田	北代さくら
広島東法人会 会長賞	矢賀	中川ほのか
広島東法人会 女性部会長賞	牛田	川畑 美遥
広島東法人会 青年部会長賞	尾長	梶岡 りる
広島市租税教育推進協議会会長賞	戸坂	佐伯 駿
優秀賞	白島	中森 幾一
〃	白島	鐘分 葵
〃	早稲田	梅元 彩羅
〃	中山	内田 望結
〃	矢賀	村田 藍子
入選	白島	坂田 結
〃	幟町	栗田 真依
〃	袋町	山本 紗綾
〃	竹屋	下畑 春陽
〃	千田	廣本 繪
〃	戸坂	山岡花那子
〃	牛田	谷口 暖佳
〃	牛田	西川 颯真
〃	東浄	三瓶 泰雅
〃	牛田新町	岡崎 恵実
〃	尾長	金井 知佳
〃	安田	中原 史稀
〃	基町	朱 冉冉
〃	矢賀	伊藤 杏菜
〃	大州	笠井 陽仁



入賞作品でカレンダーを製作

女性フォーラム

第19回「法人会全国女性フォーラム北海道大会」が9月18日「自然と女性の活力で笑顔いっぱい北海道」を大会キャッチフレーズに1,600名の参加で開催されました。全国女性フォーラムは、例年4月に開催されておりますが、今年は趣を変えて開催時期を半年ほど遅らせ、さわやかな気候の元で雄大な自然を楽しみ多様な食と四季の中で最も色鮮やかな景色を堪能できる9月に開催されました。

第一部の記念講演では講師の伊藤亜由美氏が「ストーリーあるプロデュース〜北海道における人づくり・モノづくり・地域づくり〜」と題してご自身が展開された北海道の魅力発信についてお話をされました。



第二部の式典では北海道法人会女性部会の方々の地域に根ざした活動事例が各単位のPR映像で紹介されました。

来年度の大会は埼玉での開催を予定しています。北海道大会同様に盛会になることを祈念致します。

（女性部会長

中島典子）

